

たからっ子道徳通信

◇親子道徳ご協力ありがとうございました。

6月14日(火)の授業参観での親子道徳の様子を紹介しています。今回は後期ブロック編です。保護者の皆様の前で恥ずかしそうにしながらも、自分の思いや考えを表現していました。

☆8年生「美しい母の顔」(C 家族愛, 家庭生活の充実)

保護者の前で考えたり、発表したりするのは恥ずかしそうにしていますが、保護者の事前アンケートの結果を真剣に聞き入っていました。

○生徒の発言より

- ・今までも家族を大切にしていたけど、これからもっとしようと思った。
- ・親と子で思いがすれ違いますが、きっかけがあると気づけるのかもしれない。



☆9年生「優介の決意」(D 生命の尊さ)



ジャムボードを使うことで、他者の意見を参考に、いつも以上に考えを持って取り組んでいました。保護者の親目線の言葉はとても新鮮でした。

○生徒等の発言より

- 「自分や他者の命を大切にするととは？(問)」
- 「どんなことがあっても生き続ける(保護者)」
- 「代わりに守り守られること(生徒)」

全校児童生徒一人一人が新鮮な気持ちで学習に取り組んでいました。本校の取り組みの一つでもある親子道徳や乗り入れ道徳で、児童生徒も楽しみながら道徳の学習に向き合っています。また、日頃の道徳の授業等の様子も発信していきますのでご確認のほどよろしく申し上げます。保護者の皆様方におかれましても、授業参観、及び親子道徳へのご協力ありがとうございました。

◇たからっ子の木が生い茂ってきました。

5月は「わたしの好きな学校の〇〇」、6月「わたしの宝物」と児童生徒一人ひとりが自分のことを表現していました。友達が書いたものを見ている姿も多々見られます。玄関を入った右手に道徳コーナーの掲示板として掲示してあります。また、7月は「1学期に頑張ったこと」を書きました。一人一人の頑張りが表現されていますので本校に来られた際はぜひご覧になってください。

